

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ計画・設計・施工の最適化 【1】計画・設計の見直し 施策9 】

制震ダンパーを用いた橋脚耐震補強工法の採用によるコスト改善

工事名：平成21年度 穴内橋外耐震補強工事

概要：【従来】ポリマーセメント巻立て工法 ⇒ 【新】制震ダンパーによる橋脚補強工法

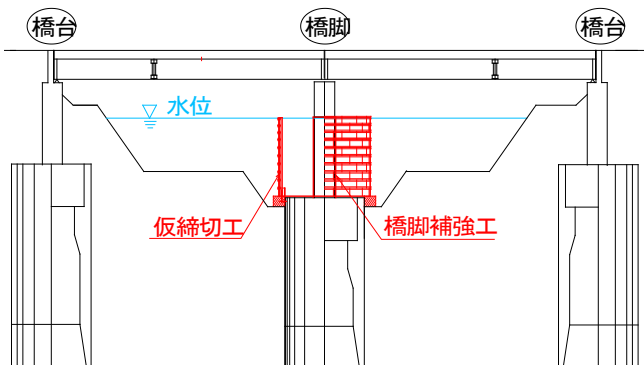
効果：

- ・ 川内工事が不要なため、河川環境への影響を回避できる。
- ・ 水中部の仮締切工及び柱補強工が不要であり、コスト改善を図れる。

■ 工事費が83百万円から33百万円に改善
(改善額 50百万円 改善率 約60%)

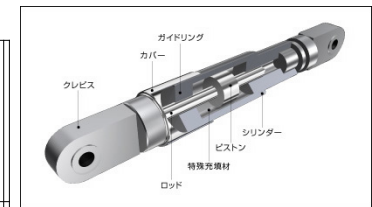
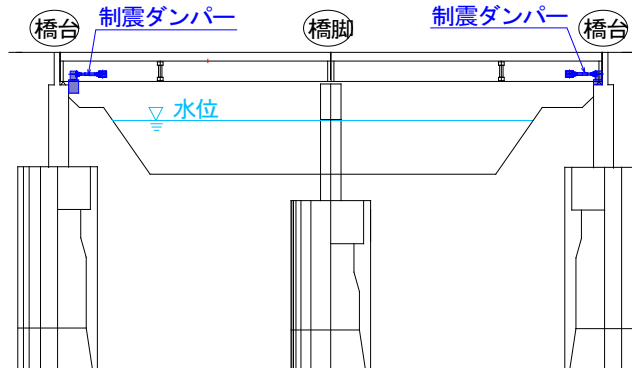
(従来)

仮締切を行い、直接、橋脚を補強する工法



(新)

橋台に制震ダンパーを設置し、橋梁全体系で地震力に抵抗し、橋脚の補強を不要とする耐震補強工法



制震ダンパー